

NPO主催イベント情報

防災マルシェ2019

災害に備えて、どんな準備をしておけばいいのかわかる防災ワークショップ。防災グッズの展示販売もあります。

日時 9月28日(土) 11時～15時
※雨天時は、10月5日(土)に延期

場所 ベルテラスいこま3階 ベルステージ

費用 無料(一部有料のコンテンツ有り)

問合せ (特活)市民活動サークルえん
磯野さん

☎ 0743-71-7701



詳細(団体HP)

要申込

ファミリー劇場「森は生きている」

ロシア民話をもとにした貧しい孤児とわがままな女王との物語を愉快的歌と芝居で描いた舞台公演

日時 10月6日(日) ①11時～ ②14時～

場所 北コミュニティセンターISTAはばたき

費用 大人1,000円 小人500円(前売券)

問合せ 生駒市民劇団シアター生駒
高升さん

☎ 090-7107-3973



詳細(団体HP)

要申込

ほとんど遊び学校 生駒山が学び場 あつまれ小学生

- ①お山xアトリエe.f.t.こどもあとりえ
- ②お山xお山の住人生き物さがし
by NPO vitalink

日時 ①10月20日(日) 10時～15時
※雨天時は、10月27日(日)に延期
②11月9日(土) 10時～15時

場所 ①滝寺公園 ②滝寺公園+ららポート

費用 ① 4,000円 ② 3,000円

問合せ (特活) いこま山の子会

☎ 090-5137-6914
(15時～18時)



詳細(団体HP)

要申込

小・中学生 ～やろうよ！ソフトテニス～

- ①初心者でも使いやすいスポンジボールを使ってソフトテニスの楽しさ知る体験会
- ②実業団選手によるソフトテニスの講習会

日時 10月27日(日) ①10時～ ②13時～
11月17日(日) ①12時～ ②15時～
※受付は、いずれも30分前から

場所 生駒市体育協会滝寺S. C. 体育館

費用 250円

問合せ 生駒ジュニアソフトテニス
クラブ 石上さん

☎ 090-4762-6705



詳細(団体HP)

編集後記

ららポートに勤務して4年がたち、初めてららだよりを担当しました。

自分がしていて楽しいのが趣味。その趣味が人や街のためになり、さらに自分の趣味に活かされる。このサイクルにあなたも飛び込んでみませんか？

(西田)

生駒市市民活動推進センター ☎ 630-0257 奈良県生駒市元町1丁目7番6号

ららポート

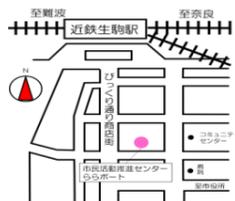
開 9:00-17:00 休 日・祝日・年末年始

☎ 0743-75-6000

FAX 0743-75-0151

✉ lalaport@city.ikoma.lg.jp

🐦 @Ikoma_lalakatsu



●ららポート登録団体91団体 (9月1日現在)

ボランティアがもっと好きになる

ららだより

ららだよりは生駒市HPでもご覧いただけます!【生駒 ららだより】で検索!



令和元年秋号

Vol.57

編集/発行
生駒市市民活動推進センターららポート

特集

趣味を生駒市のために活かす方法

写真が趣味のボランティア団体

ふおとボランティア生駒は、市内のボランティア団体の活動風景を撮影する市民活動団体。5月の発足以降、生駒市内のボランティア活動からの撮影依頼が相次いでいます。



メンバーは男女あわせて14人。撮影対象は、ららポート登録団体や生駒市内の市民活動、市主催事業など。依頼者が撮ってほしいイメージを聞き、客観的視点で活動風景を撮影していきます。

依頼から撮影までの流れ



依頼した団体からひとこと

事前打合わせで撮ってほしい写真のイメージを伝えました。普段は運営だけで手一杯なのでとても助かります。

参加者のこんな生き生きとした表情は、私たちでは撮れません。別の活動もしているので、そちらでもお願いしたいです。

わくわく教室図書館 代表 野田悦子さん



誕生のきっかけは、市の主催講座

団体のふとした声から

街のために活動している団体の多くは「活動をPRしたい」「メンバーを増やしたい」と思っています。ただ、活動の様子を的確に伝えるための手段がありません。

この問題を解決するためにららポートが企画したのが「写真ボランティア養成講座」でした。

実践型の講座

講座は全3回、座学と実習で人物撮影や、写真を使用する媒体を意識した撮り方を学びました。

修了後の卒業展では、団体のよさが伝わる写真が並びました。



趣味に磨きをかけたい

－講座に申し込んだ理由は？

以前から人物撮影に興味がありましたが、肖像権などの関係で挑戦できずにいました。写真ボランティアなら人物撮影もできて撮影の幅が広がるとして参加しました。

－講座の印象は？

スマホが普及している今、写真撮影ボランティアに需要があるとはあまり思っていませんでした。講座の中でその需要の高さを知ることができてよかったです。

依頼者も知らない風景を撮る

－撮影時に意識をしていることは？

依頼者のニーズに応えながら、いろんな視点で撮ることです。複数人で撮影にあたって、運営に忙しい依頼者が見られない様子を伝えるように心がけています。

表情や行動はその時その時で変わっていきます。「この瞬間！」というタイミングがあれば迷わずに撮影することですね。

すでに広がっている 趣味のまち活動

趣味を活かすためのマッチングを行う専門スタッフに、その現状を尋ねてみました。

趣味の「まち活動」は増えている。

実際に、平成30年度のボランティア活動の相談件数を見てみると、実に約4割が趣味を活かしたボランティア活動なんです。その中には「ブログ作成」や「ちぎり絵の指導」という活動もありました。

ボランティア相談件数(H30年度)



あなたができること、探します。

ららポートには、170人以上の個人ボランティアが登録しています。登録の理由には「せっかくなら人の役に立てたらいいと思って」という気軽な声もあるんです。

皆さんの趣味や特技がどう役立つのか、方法はわからなくて大丈夫です。ららポートでは、あなたも気づいていないあなたのよさを「え、そんなことが人の役に立つの？」を見つけるサポートをします。



相談時間は平日の9時～17時。電話での事前予約もできる。

ふおとボランティア生駒に聞きました！！



当麻正巳さん 鈴木浩幸さん 小野寿男さん



撮影の依頼・問合せ

ふおとボランティア生駒
当麻正巳(とうま まさみ)さん

☎ 090・1589・2118

✉ Tomato.19-53_ikoma@ken.jp



年齢や性別は無関係

－団体発足までにハードルはありましたか？

特にはないですね。むしろ団体が立ち上がって、今後の団体としての展開を考えることが多くなっています。

－団体としての展開とは？

私たちは、技術力や性別、年齢などは一切問いません。活動を通して写真撮影のレベルを上げたいというメンバーもいます。まだまだ増えてほしいですね。

活動には適度なゆるさが大事

－普段の暮らしに変化は？

ちょうど良いゆるさで会える、共通の趣味を持った仲間ができました。まったく知らなかった人と出会うきっかけになりました。

－趣味の写真撮影に変化は？

メンバーの撮ったアングルを真似したりしながら、写真を撮る刺激ときっかけになっています。

撮った写真を見てくれる人が「この写真良いね」といってくれることでモチベーションもあがります。

まち活動を楽しむ人

子どもの頃の夢を80歳で実現

大垣美恵子さん

保育士になりたかったこと。本を読むのが好きだということ。長年、音訳ボランティアをしていたこと。これらの人生経験から、今も一ヶ月に一度近くの保育園で絵本の読み聞かせをしています。

子どもが好きなので行くのも楽しいですし、園児と街で会った時に声をかけてもらえるのがとてもうれしいです。



自分の経験を、今の若い世代に

宮平誠司さん

学生時代にプロミュージシャンから教わったホンモノの技術や経験を次世代にも伝えられたらと思い、軽い気持ちで曲ができるまでの過程を伝えるイベントを始めました。イベントは口コミで広がり、今では高校の軽音楽部が見学に来ています。

私も、若い世代に聴いてもらった感想を、次の作品の参考にしています。

